

シンポジウム 進化学と自然史博物館

2017年9月30日 (土) 午後2時～6時

参加費無料

東京大学本郷キャンパス理学部2号館4階大講堂

参加登録は必要ありません

14:00-14:05 主催者あいさつ

14:05-15:25 講演1~4

- 1 琉球列島域に国立自然史博物館を創設しようという構想 (西田睦: 琉球大学)
- 2 生物多様性の進化を表現する系統樹曼荼羅 (長谷川政美: 統計数理研究所)
- 3 化石の植物学と自然史科学 (西田治文: 中央大学理工学部)
- 4 共生・進化・多様性 (深津武馬: 産業技術総合研究所)

15:45-17:05 講演5~8

- 5 鳥類の家禽化によるさえずりの変化 (岡ノ谷一夫: 東京大学)
- 6 学問分野を統合するような自然史博物館への期待 (長谷部光泰: 基礎生物学研究所)
- 7 進化研究を中心とした自然史博物館の構想 (斎藤成也: 国立遺伝学研究所)
- 8 自然史博物館におけるゲノム科学の役割 (佐藤矩行: 沖縄科学技術大学院大学)

17:10~18:00 総合討論: 自然史博物館に期待すること

シンポウェブサイト: http://www.saitou-naruya-laboratory.org/meetings/Evolution&Museum_Sept30_2017.html

沖縄中心の地図: <http://azeta.jp/tiri/1-4/equidistant.html>より許諾を得て使用